

①題：「親孝行と幸福」(28分)

170909

説教者 : 柳 鍾鉉

聖書朗読 : エペソ人への手紙 6:1~3

瞑想の言葉 : E・G・ホワイト 『各時代の希望』 下巻 274 頁

「キリストの子としての愛の完全な模範がくもりのない輝きをもって長い年月の霧の中から光を放っている。イエスは30年近くの間、毎日の労働によって家庭の重荷を負う助けをされた。そしていま、最後の苦悩のうちにあっても、イエスは、悲しんでいるやもめの母のために道を備えることをお忘れにならない。この同じ精神が主の弟子の1人1人にみられるであろう。キリストに従う者たちは、親を敬い、養うことを彼らの宗教の一部と考えるであろう。父と母は、キリストの愛の宿っている心を持った子からかならず思いやりのある世話とやさしい同情とを受けるであろう。」

始めの讃美歌 : 希望の讃美歌 192 番

終わりの讃美歌 : 希望の賛美歌 402 番

②題：「忘れてはならないこと」(31分)

170923

説教者 : 藤田昌孝

聖書朗読 : ローマの信徒への手紙 8:35~36

瞑想の言葉 : E・G・ホワイト 『熟年へのメッセージ』 214 頁

「私たちの旅路は、悩みに耐えなければならぬかもしれません。疲れて休みがほしい時に、悩みが続き、弱っている時に戦わなければならず、絶望状態の時に、希望を持たなければならぬかもしれません。しかしキリストを道案内とすれば、必ず最後には希望の港に着くことができます。」

始めの讃美歌 : 希望の讃美歌 114 番

終わりの讃美歌 : 希望の讃美歌 251 番

③題：「偽証するな」(30分)

180421

説教者 : 伊藤裕史

聖書朗読 : 出エジプト記 20:16

瞑想の言葉 : E・G・ホワイト 『人類のあけぼの』 255 頁

「この戒めは、虚偽や悪意のある憶測や中傷、告げ口などによって隣人の評判を傷つける行為をすべて禁じている。事実を故意に隠して、その結果他人に害をおよぼすことは、第9条の違反である。」

始めの讃美歌 : 希望の讃美歌 152 番

終わりの讃美歌 : 希望の讃美歌 305 番

◆お知らせ

アドベンチストメディアセンターホームページ (<http://www.adventistmedia.jp/video/worship/>)
に礼拝プログラムのファイルを公開しております。週報の作成などでご利用ください。